



R-Stage+ D/ CAM SHAFT 取扱説明書

R - Stage + D ONLY

01	08	0010D
01	08	0015D
01	08	0020D

この度は、当社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
 このカムシャフトは、Rステージ+Dのパワーを最大限に引き出すための専用のカムシャフトです。
 ご使用につきましては、説明書をよくお読みになって、指示を必ず守りご理解の上でご使用下さい。

イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

注意 この内容を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を使用して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
- ・タコメーターを必ず使用し、指定回転数以下でご使用下さい。
 （オーバーレブは、エンジンに悪影響を与えるだけでなくエンジン破損の原因となります。）
- ・点検、整備は、定期的に行ってください。（点検、整備を怠るとエンジン破損の原因につながります。）
- ・点検、整備を行った際、損傷部品があれば、必ず損傷部品の交換をして下さい。
 （損傷部品の使用を続けると、エンジン破損の原因につながります。）

警告 この内容を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。
 （そのまま、走行すると事故につながる恐れがあります。）
- ・エンジンを運転する場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では行わないで下さい。
 （一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
- ・作業を行う際は、エンジンを安定させ、安全に作業を行ってください。
 （不安定な状態での作業は、エンジン等が倒れてケガをする恐れがあります。）

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。
 クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた商品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
 この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。



品名	個数
カムシャフトCOMP.	1

R 10バルブタイミング (1mmリフト時)

IN	OPEN	BTDC	5°
	CLOSE	ABDC	35°
EX	OPEN	BBDC	35°
	CLOSE	ATDC	5°

R 15バルブタイミング (1mmリフト時)

IN	OPEN	BTDC	10°
	CLOSE	ABDC	40°
EX	OPEN	BBDC	40°
	CLOSE	ATDC	10°

R 20バルブタイミング (1mmリフト時)

IN	OPEN	BTDC	15°
	CLOSE	ABDC	45°
EX	OPEN	BBDC	45°
	CLOSE	ATDC	15°

ご使用用途に応じて適切なカムシャフトをお選び下さい。

使用時の注意点

取り付けは必ずRステージ+Dの取扱説明書の取り付け要領を参照し、作業を行なって下さい。

知識、技術の無い方は、作業を行なわないで下さい。

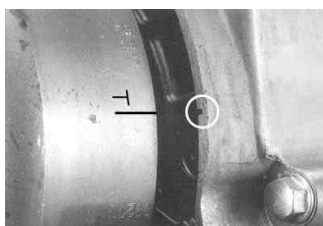
Rステージ+Dのオーナーズマニュアルを参照し、定期的に点検して下さい。

シリンダーヘッドを取り外した状態で、まずカムシャフトを取り付け、圧縮上死点の状態にします。ロッカーアームシャフトにストッパープレートを取り付け、(この時、デコンプカムのストッパー部は燃焼室側にむけておきます。) インテーク、エキゾーストのロッカーアームを取り付けます。



シリンダーヘッドの取り付け要領を参照し、作業を行います。

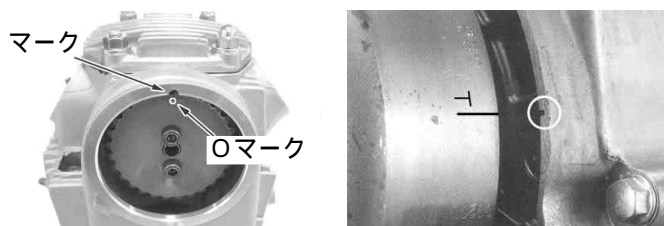
フライホイールの“T”マークをクランクケースの合わせマークに合わせ、ピストンを上死点に合わせます。



カムシャフトに8×12ノックピンを差し込み、カムチェーンをカムスプロケットに取り付け、キャップスクリューM5×12(黒色)2本を用いて取り付けます。

(この時、キャップスクリューネジ部に少量のアルミスペシャルを塗布します。)

この時、フライホイールの“T”マークをクランクケースの合わせマークに合わせた時、カムスプロケットの“O”マークがシリンダーヘッドの合わせマークと合わせます。



クランクを固定し、カムスプロケットを固定しているキャップスクリューを規定トルクまで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。

$T = 10 \text{ N} \cdot \text{m} (1.0 \text{ kgf} \cdot \text{m})$



クランクシャフトを反時計方向に2回転以上回し、フライホイールの“T”マークと、カムスプロケットの“O”マークが合っているか確認します。

アジャストスクリューでバルブクリアランスを調整します。

IN : 0.08 ± 0.03 (冷間時)

EX : 0.08 ± 0.03 (冷間時)



アジャストナットを規定トルクまで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。

$T = 10 \text{ N} \cdot \text{m} (1.0 \text{ kgf} \cdot \text{m})$



シリンダーヘッドの取り付け要領を参照して作業を行ないます。

マークを合わせる時に、カムシャフトを時計方向に回さないで下さい。

デコンプカムが作動し、バルブクリアランスの調整が出来ません。

時計方向に回してしまった場合は、もう一度反時計方向に回し、マークを合わせてから調整して下さい。

株式会社 **SPECIAL PARTS 武川**

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号

TEL 0721 25 1357

FAX 0721-24-5059

お問い合わせ専用ダイヤル 0721 25 8857

URL <http://www.takegawa.co.jp>